

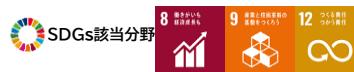
令和6年度 行政評価 進捗管理シート

(第5次総合計画 前期基本計画 71-73 ページ)

政策名	4 まちの活力と魅力の向上のために。(産業・観光)
施策名	17 商工業の振興



商工業の活性化によって、市内で「住む」だけでなく、「働き、消費する」という好循環が生まれ出されている。



■ ■ 施策の主な取り組み

① 企業の活性化

市内における企業の経済活動の活性化や経済規模の拡大を支援し、地域経済の好循環を促すことで、雇用機会の創出を図ります。

■実施する主な事業

No.	名称	概要	総合戦略
①-1	企業支援事業	各種補助制度により、市内企業の経営を支援します。また、企画誘致や市内企業の移転・増設等の企業立地を推進します。地域ブランド「KASHIWA+」の認定品の販売や市内外での認知度の向上	●

◆指標の達成状況

指標名	単位	算出方法(指標説明)	計画当初 (R1)	目標値		
				R6	R10	R14
企業立地件数	件	事業計画を認定した企業数(令和元年度からの累計)	1	6	10	14
各種補助金申請件数	件	市町村助成金4種(契約型促進補助金、商品開発・販路開拓支援事業補助金(～R2年度半途差補助金))、特許取得支援補助金、環境配慮型企画定着促進補助金)に対する申請件数(令和元年度からの累計)	7	42	70	98
香芝ブランド認定件数	件	地域ブランド「KASHIBA+」認定件数(令和元年度からの累計)	23	33	43	53

前年度実績額		今年度の見通し				担当所管
(R5)	目標値	中間値 (9月末)	実績額 (年度末)	目標達成度 (R6年度比)		
9	10	9	9	88.9%		市民環境部 商工観光課
38	42	45	45	108.6%		市民環境部 商工観光課
27	33	27	34	110.0%		市民環境部 商工観光課

② 創業の促進

市内企業の競争力の強化や新たな産業構造の構築、雇用創出の原動力となる新規企業の創業を支援し、地域経済の活性化を図ります。

■実施する主な事業

No.	名称	概要	総合戦略
②-1	創業促進事業	創業者支援制度や香芝市商工会と連携して実施する創業セミナー等により、市内の創業希望者を	●

◆禁書の達成者

◆指標の達成状況						
指標名	単位	算出方法(指標説明)	計画当初 (R1)	目標値		
				R6	R10	R14
市内での創業者数	人	市の各種制度を活用して創業した人数(累計)	11	66	110	154

前年度実績額 (R5)	今年度の進捗				担当所管
	目標値	中間値 (9月末)	実績値 (年度末)	目標達成度 (R6年度比)	
29	66	39	41	54.5%	市民環境部 資源課

■実施する主な事業の評価

No.	事業名	今年度の事業評価				今後の方向性	担当者			
		実績と課題	担当課評価(A/B/C)	3視点	所管判定					
今年度の事業実施計画				成績の方向性	方向性の内容(改善策)	※3視点評価の点数(100点満点)が65点以下の視点については、現状を改善し、高めていくための方策等について記入	担当者			
①-1 企業支援事業				必要性	方向性					
・設備投資促進助成金の申請件数は例年と比較すると少なかったが、その他の補助金においては概ね例年どおりの申請件数であった。				効率性	コストの方向性					
・中小内需事業者を支援するため、企業立地推進事業、商品開発・販路開拓等支援事業、特許等取得支援事業、設備投資促進事業を実施する。				75	現状維持	【成績の方向性】 ・設備投資促進助成金の申請件数は例年と比較すると少なかったが、その他の補助金においては概ね例年どおりの申請件数であった。 ・かねて産業振興課を除く、例年より申請件数が増加し、受付窓口延長490分を上回る事象も見受けられた。また、市内商工会連合会等からも多くの会員企業によるキャリアセンターPR会議等が開催された。また、市内商工会連合会等によるキャリアセンターPR会議等が開催された。また、市内商工会連合会等によるキャリアセンターPR会議等が開催された。 ・過年度に実施した「Kashiba+」の動画をYouTubeの広告にて放送するなど、PR活動を実施している。 【課題】 ・各種補助金の補助要件が事業者のニーズに合ったものか、検討が必要である。 ・「Kashiba+」の広告配信について、配信先のデータベースを絞り、費用対効果を高める。	A			
・かねて産業振興課を除く、例年より申請件数が増加し、受付窓口延長490分を上回る事象も見受けられた。また、市内商工会連合会等からも多くの会員企業によるキャリアセンターPR会議等が開催された。また、市内商工会連合会等によるキャリアセンターPR会議等が開催された。 ・過年度に実施した「Kashiba+」の動画をYouTubeの広告にて放送するなど、PR活動を実施している。 【課題】 ・各種補助金の補助要件が事業者のニーズに合ったものか、検討が必要である。 ・「Kashiba+」の広告配信について、配信先のデータベースを絞り、費用対効果を高める。			59	現状維持						
・内需事業者を支援するため、市内事業者のPRを実施する。 ・商工会と連携して、他の商工会連合会「Kashiba+」の認知度向上を目的に、庁舎および市内商業施設においてPRを実施する。			64	現状維持						
②-1 創業促進事業		創業促進助成金 実施期間:令和4年1~5/31 申請数及び採択数:2名応募 内、2名採択 【課題】申請件数が減少しているため、専門知識を検討する必要がある。 ・アドバイザリーモード	A	67	現状維持	【成績の方向性】 ・商工会及び市内金融機関との連携により、創業支援施策について同知や支援を行い、創業率を実現し、地域経済の活性化を図る。 【課題】 ・アドバイザリーモード	市民環境部 商工観光課			
・創業促進助成金の他、アドバイザリーモード、香芝みらい塾等、創業支援関連事業の実施及び専門知識を行なう。				59	現状維持					
・創業促進助成金の他、アドバイザリーモード、香芝みらい塾等、創業支援関連事業の実施及び専門知識を行なう。				72	現状維持					

■ ■ 施策の方向性(改善策)

施策の方向性(改善点)	
次年度の方向性	各補助金の効果検証を行い、商工振興協議会の意見を踏まえ(仮称)第三次商工振興基本方針の方向性を決定する。 「Kashiwa-ナ」について、スマートSNSを活用したPRを行なう。認知度を高める。 「香芝くらい塾」について市内金融機関やハローワーク等にチラシの配布を依頼する等、周知の強化を行う。

担当課評価		成果の方向性		コストの方向性	
A	2 事業	拡充	0 事業	拡大	0 事業
B	0 事業	現状維持	2 事業	現状維持	2 事業
C	0 事業	縮小	0 事業	縮小	0 事業
休廻止	0 事業	休廻止	0 事業	休廻止	0 事業

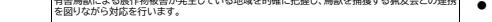
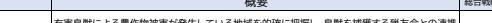
令和6年度 行政評価 進捗管理シート

(第5次総合計画 前期基本計画 74-75 ページ)

政策名	4 まちの活力と魅力の向上のために。(産業・観光)
施策名	18 農業の振興

★ 目指す姿

農地が適正に保全され、朝市等の利用により農業を身近に感じることができ、地産地消が浸透している。



■ 施策の主な取り組み

① 農業体制の整備および市内農作物の魅力創造

後継者の支援や新たな担い手育成により、耕作放棄地の増加を防ぐとともに、農地に出没する有害鳥獣による農作物の被害防止に努めます。また、香芝産酒米等の生産拡大を図り、市内外への販路拡大などに取り組みます。

■ 実施する主な事業

No.	名称	概要	総合評価
①-1	農産物鳥獣被害防止事業	有害鳥獣による農作物被害が発生している地域を的確に把握し、鳥獣を捕獲する講友会との連携を図りながら対応を行います。	●
①-2	地産地消推進事業	100%香芝産の素材にこだわった農作物の生産拡大や販売の促進、市内学校給食での使用拡大に取り組みます。また、香芝産酒米の生産支援および香芝産酒のブランド化・販路拡大支援などを実施します。	●

◆ 指標の達成状況

指標名	単位	算出方法(指標説明)	目標値			
			計画当初 (R1)	R6	R10	R14
農業施設の改修達成率	%	改修済み箇所／改修予定箇所	100	100	100	100
市内酒造会社の香芝産酒米使用率	%	香芝産酒米使用量／酒米使用量	13	18	23	28

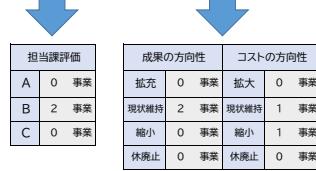
前年度実績値 (R5)	目標値	中期値 (3月末)	実績値 (3月末)	目標達成度 (R6年度比)	今年度の進捗		担当所管
					担当所管		
100	100	12	100	100.0%	市民環境部 農林課		
15	18	8	19	105.6%	市民環境部 農林課		

■ 実施する主な事業の評価

No.	事業名	今年度の事業実施計画	今年度の事業評価			今後の方向性	担当所管
			実績と課題	担当課 評価 (A/B/C)	3視点 所管判定		
①-1	農産物鳥獣被害防止事業	【実績】 今年度においても豚コロラ等の影響も少なく、例年より多く捕獲することができ、農作物被害防止に貢献した。 【課題】 ・目撲情報などを元に最新的な生息地域や出没地域の把握をし、講友会と協議の上、適切且つ効率的な罠の設置を行なう。 ・香芝市有害鳥獣防除計画及び香芝市ライグマ・ヌートリア防除実施計画に基づき、有害鳥獣による農作物被害が発生する地域において罠を設置し、捕獲を実施する。	B	95 77 87	現状維持 現状維持	※3視点評価の点数(100点満点)が65点以下の視点については、現状を改善し、高めていくための方策等について記入	市民環境部 農林課
①-2	地産地消推進事業	【実績】 ・酒米生産農家に作付け面積を拡大して頂くことで、昨年度より面積の増加を実現できました。 【課題】 ・新たな酒米の品種を模索し、さらなる作付け面積の拡大に努める。 ・香芝産酒米の活用拡大を目指して、酒用米の作付け面積の拡大を図る。	B	67 72 95	現状維持 縮小 現状維持	香芝産農産物の地産地消推進と販売促進を基本として、販売PRや食農教育、農商工連携を行い、生産者支援を実施していく。	市民環境部 農林課

■ 施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	・鳥獣被害を防止するため、目撲情報を元に生息地域や出没地域の把握に努め、捕獲効率を上げる。 ・酒用米使用の作付け面積の拡大と製品の販路開拓支援を実施し、酒用米使用率の向上を図る。
---------	--



担当課評価	成績の方向性	コストの方向性
A 0 事業	拡充 0 事業	拡大 0 事業
B 2 事業	現状維持 2 事業	現状維持 1 事業
C 0 事業	縮小 0 事業	縮小 1 事業
休廃止 0 事業	休廃止 0 事業	休廃止 0 事業

令和6年度 行政評価 進捗管理シート

(第5次総合計画 前期基本計画 76-77 ページ)

政策名	4 まちの活力と魅力の向上のために。(産業・観光)
施策名	19 観光の振興

★ 目指す姿

観光を目的とした多くの人が訪れることで、市内での消費が促進され、まちにさらなる活気が生まれている。



■ 施策の主な取り組み

① 観光情報の発信

市内の観光情報を発信し、来訪客の増加を図ることで、まちの活力を生み出します。
--

■ 実施する主な事業

No.	名称	概要	総合戦略
①-1	観光イベント実施事業	市内への来訪客の増加を図るために、観光資源を活用したイベントを実施します。また、パンフレットやSNS等を用いた情報発信、観光に関連したグッズ等の製作を行います。	●

◆ 指標の達成状況

指標名	単位	算出方法(指標説明)	計画当初 (R1)	目標値 R6	目標値 R10	目標値 R14
観光客数	人	市内4地点の年間推定来訪者数、観光資源を活用したイベント参加者数の合計	40,496	41,000	42,000	43,000

前年度実績値 (R5)	目標値	今年度の進捗			担当所管
		中間値 (9月末)	実績値 (年度末)	目標達成度 (R6年度比)	
43,396	44,000	-	39,581	90.0%	市民環境部 商工観光課

② 観光資源の魅力向上

市内の観光資源の魅力を高めることで、さらなる来訪者の獲得やリピーターの創出を図ります。

■ 実施する主な事業

No.	名称	概要	総合戦略
②-1	観光資源魅力向上事業	観光名所への案内標識や解説板の設置、保存を目的とした整備等によって、アクセスや快適性の向上を図ります。	●

◆ 指標の達成状況

指標名	単位	算出方法(指標説明)	計画当初 (R1)	目標値 R6	目標値 R10	目標値 R14
観光客の満足度	%	観光客アンケート調査で「香芝市の観光に満足」と回答した人数／全回答者数(二上山・どんづる峯への来訪者対象)	30	40	50	60

前年度実績値 (R5)	目標値	今年度の進捗			担当所管
		中間値 (9月末)	実績値 (年度末)	目標達成度 (R6年度比)	
72	75	-	77	102.7%	市民環境部 商工観光課

■ 実施する主な事業の評価

No.	事業名	今年度の事業評価	実績と課題	担当課評価 (A/B/C)	今後の方向性		担当所管	
					3視点	所管判定		
①-1	観光イベント実施事業	【実績】 菊池地域観光協議会のInstagramを専属のインスタグラマーと契約し、菊池地域のおすすめのスポットを通じて毎月1回～2回のペースで更新。フォロワー数1900人超え達成。 また、5市町でそれぞれのPR動画を作成した。(youtube配信予定)	A	80	拡充	【成果の方向性】 市内各地域連携によるイベントを通じて市内外へ観光資源をアピールし、観光客の来込及びリピーターの増加を目指す。 また、過去の参加者数やマスコットキャラクターのグリズを充実させる等、満足度向上のために創意工夫する。 【コストの方向性】 現状維持	市民環境部 商工観光課	
				59				
				90	現状維持			
②-1	観光資源魅力向上事業	【実績】 ・文化財観光アプリ(R3.4にリリース)について、広報紙への記事掲載やチラシの配布によりPRを行った。(R4.7月度データ数 約105件) ・市内各地域の観光資源をマップ化して、各地区のルート整理を行った。また、既存遊歩道の維持管理として、立ち枯れの木の撤去や路刈りを行った。 ・観光案内看板について、旗尾池への案内看板を設置した。(旗尾池～旗尾池の区間に3か所) 【課題】 ・市内観光資源の認知度向上のため観光アプリの周知を実施。 ・文化財観光アプリの利用者数の増加数の純化。 ・どんづる峯でのアンケート調査、登山道での清掃活動・安全点検の実施。 ・二上山でのアンケート調査、登山道での清掃活動・安全点検の周知。		80	現状維持	【成果の方向性】 近畿・関西方面圏に向け、広域連携による観光PR事業の取組が進行している。 観光客の受け入れ体制を整えるため、観光地(どんづる峯など)の整備、情報発信に力を注ぐ。 【コストの方向性】 現状維持	市民環境部 商工観光課	
				85				
				90	現状維持			

■ 施策の方向性(改善策)

次年度の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 市単独及び広域連携によるイベント等を通じて、シティプロモーション及び菊池地域の観光振興を行う。 観光資源としてのどんづる峯の安全性の確保及び環境保全を行い、更なる観客を目指す。 文化財観光アプリを活用し、市外からの誘客、また市内での利用者数の増加を目指す。
---------	--

担当課評価	成果の方向性		コストの方向性	
	A	2 事業	B	0 事業
A	2 事業	拡充	1 事業	拡大 0 事業
B	0 事業	現状維持	1 事業	現状維持 2 事業
C	0 事業	縮小	0 事業	縮小 0 事業
		休廃止	0 事業	休廃止 0 事業